

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月7日

上場会社名 名港海運株式会社 上場取引所 名証二部  
 コード番号 9357 URL <http://www.meiko-trans.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 荻原 茂  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 近藤 久忠 TEL (052)661-8134  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	15,707	—	1,150	—	1,766	—	1,059	—
20年3月期第1四半期	16,035	△5.1	1,257	△16.7	1,740	1.6	986	16.7

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	34	56	—	—
20年3月期第1四半期	31	95	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
21年3月期第1四半期	85,917		62,499		69.6	1,950	60
20年3月期	85,885		61,124		67.9	1,901	96
(参考) 自己資本	21年3月期第1四半期		59,829百万円		20年3月期	58,348百万円	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
20年3月期	—	—	10	00	10	00
21年3月期	—	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	10	00	10	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	32,000	—	2,350	—	3,350	—	2,300	—	74	97
通期	64,000	1.0	4,700	△9.1	6,700	△6.7	4,600	7.0	149	94

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 [(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)  
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有  
 ② ①以外の変更 : 無  
 [(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)				
	21年3月期第1四半期	33,006,204株	20年3月期	33,006,204株
② 期末自己株式数				
	21年3月期第1四半期	2,333,753株	20年3月期	2,328,065株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)				
	21年3月期第1四半期	30,674,093株	20年3月期第1四半期	30,890,175株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成20年4月1日から平成20年6月30日まで）におけるわが国経済は、エネルギー・原材料価格高の影響などから、景気は足踏み状態が続いております。また、先行きにつきましては、米国経済の後退懸念が解消しないことから、依然として不透明な状況となっております。

このような環境のなかで、当社グループが営業の基盤を置く名古屋港の港湾貨物は、ここ数年順調に増加しておりましたが、今年に入り伸び率が鈍化傾向であり、輸出入貨物ともに、取扱の下降する兆しが見え始めております。

当社グループといたしましては、輸出貨物およびコンテナの取扱量は増加となりましたが、航空貨物の取扱量は減少しました。

これらの結果、当第1四半期の当社グループの連結売上高は、157億7百万円と前年同期と比べ3億28百万円（2.0%）の減収となりました。

営業利益は、11億50百万円と前年同期と比べ1億6百万円（8.5%）の減益となりました。

経常利益は、17億66百万円と前年同期と比べ25百万円（1.5%）の増益となりました。

四半期純利益は、10億59百万円と前年同期と比べ72百万円（7.4%）の増益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

港湾運送およびその関連事業の売上高は139億38百万円と前年同期と比べ87百万円（0.6%）の減収となりました。倉庫・賃貸事業の売上高は17億68百万円と前年同期と比べ2億41百万円（12.0%）の減収となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度末に比べて20億62百万円減少し、276億31百万円となりました。これは、現金及び預金が11億96百万円、受取手形及び売掛金が6億71百万円減少したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて20億94百万円増加し、582億86百万円となりました。これは投資有価証券が23億66百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて32百万円増加し、859億17百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて17億40百万円減少し、106億22百万円となりました。これは、未払法人税等が12億21百万円、賞与引当金が7億51百万円減少したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、3億96百万円増加し、127億95百万円となりました。これは、繰延税金資産が8億52百万円増加した一方で、負ののれんが2億76百万円減少したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて13億75百万円増加し、624億99百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が14億2百万円増加したことなどによります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績結果は、平成20年5月20日に開示いたしました当期業績予想に対し、堅調に推移しており、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## (簡便な会計処理)

## 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,503,024	13,699,150
受取手形及び売掛金	11,386,750	12,058,131
有価証券	118,505	118,386
繰延税金資産	654,535	1,019,232
その他	3,027,051	2,869,341
貸倒引当金	△58,573	△70,632
流動資産合計	27,631,294	29,693,609
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,356,299	33,019,609
減価償却累計額	△18,782,863	△18,486,889
建物及び構築物(純額)	14,573,436	14,532,720
機械装置及び運搬具	11,069,620	10,961,075
減価償却累計額	△9,058,178	△8,934,854
機械装置及び運搬具(純額)	2,011,441	2,026,221
土地	18,759,610	18,791,127
建設仮勘定	100,023	315,000
その他	1,219,911	1,266,190
減価償却累計額	△958,938	△981,880
その他(純額)	260,973	284,309
有形固定資産合計	35,705,486	35,949,378
無形固定資産	826,303	703,567
投資その他の資産		
投資有価証券	17,683,263	15,317,174
長期貸付金	1,826,378	1,843,407
繰延税金資産	616,261	791,046
その他	1,865,988	1,827,766
貸倒引当金	△237,003	△240,033
投資その他の資産合計	21,754,889	19,539,362
固定資産合計	58,286,679	56,192,308
資産合計	85,917,973	85,885,918

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,935,045	4,377,114
短期借入金	3,247,457	3,200,000
未払法人税等	—	1,221,320
賞与引当金	799,866	1,551,242
その他	2,640,073	2,012,847
流動負債合計	10,622,441	12,362,524
固定負債		
繰延税金負債	1,998,582	1,146,300
退職給付引当金	4,574,790	4,665,434
役員退職慰労引当金	4,450	3,712
未払役員退職慰労金	833,100	907,575
負ののれん	5,291,713	5,568,390
その他	93,097	107,432
固定負債合計	12,795,733	12,398,845
負債合計	23,418,175	24,761,370
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,350,704	2,350,704
資本剰余金	1,573,678	1,573,539
利益剰余金	52,887,938	52,102,321
自己株式	△1,551,477	△1,545,833
株主資本合計	55,260,844	54,480,732
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,744,302	4,342,105
為替換算調整勘定	△1,175,419	△474,240
評価・換算差額等合計	4,568,883	3,867,864
少数株主持分	2,670,070	2,775,950
純資産合計	62,499,798	61,124,548
負債純資産合計	85,917,973	85,885,918

## (2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
売上高	15,707,149
売上原価	11,974,160
売上総利益	3,732,989
販売費及び一般管理費	2,582,525
営業利益	1,150,464
営業外収益	
受取利息	32,538
受取配当金	143,045
負ののれん償却額	329,590
持分法による投資利益	15,677
為替差益	76,481
その他	28,008
営業外収益合計	625,343
営業外費用	
支払利息	5,923
その他	3,458
営業外費用合計	9,381
経常利益	1,766,425
特別利益	
固定資産売却益	3,379
特別利益合計	3,379
特別損失	
関係会社株式評価損	47,393
関係会社清算損	35,958
特別損失合計	83,351
税金等調整前四半期純利益	1,686,453
法人税、住民税及び事業税	202,357
法人税等調整額	395,670
法人税等合計	598,027
少数株主利益	28,477
四半期純利益	1,059,948

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

該当事項はありません。

## 「参考」

## 1. 前四半期にかかる財務諸表

## (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

(単位:千円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)
	金額
I 売上高	16,035,763
II 売上原価	12,217,078
売上総利益	3,818,685
III 販売費及び一般管理費	2,561,584
営業利益	1,257,100
IV 営業外収益	486,247
V 営業外費用	2,707
経常利益	1,740,640
VI 特別利益	-
VII 特別損失	8,955
税金等調整前 四半期純利益	1,731,685
税金費用	649,118
少数株主利益	95,614
四半期純利益	986,952